

講習の名称：今こそ憲法を考える

担当講師：斎藤 周（共同教育学部教授）

講習開講日：2021年12月18日（土）

時間数：6時間

主な受講対象者：教諭（学校種・教科等は問わない）

キーワード：憲法，立憲主義，人権，民主主義，平和，改憲

講習の概要：

子どもから「先生，憲法って何？」と聞かれたらどう答えますか。「憲法を勉強して何の意味があるの？」と聞かれたらどうですか。あるいは、「憲法には権利ばかり書かれていて義務があまり出てこないのはおかしい」という見方や「GHQに押しつけられた日本国憲法は作り直すべき」という主張は妥当でしょうか。本講習では、これらの間に答えられるよう日本国憲法の基本原則（人権，民主主義，平和）等を検討し，あわせて人権教育の課題も考えます。

講習の展開：

第1時限 総論：憲法とは何か－99条から考える立憲主義

第2時限 各論①：人権とは何か－自分のことは自分で決めていい

第3時限 各論②：民主主義とは何か－多数決 vs 少数意見の尊重

第4時限 各論③：平和とは何か－9条という現実的な理想

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

社会科・公民科を専門とする方にもそうでない方（この問題についての予備知識のあまりない方）にも、この問題について考え、認識を深める機会を提供することを意図しています。

毎時間、論点を設けて意見交換を行います。積極的な参加を期待しています。

授業の形式：講義および討論（意見交換）・発表

履修認定試験：論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

参考文献：

◎奈良弁護士会ほか『憲法って、何だろう？』（絵本。日本弁護士連合会の以下のURLのページのやや下の方にリンクがあります）を事前にお読みください。

https://www.nichibenren.or.jp/activity/human/constitution_issue/what.html

なお、解説もあります。 http://www.naben.or.jp/sdm_annai_kaisetsu.html

◎憲法学者が中高生も読めるように書いた充実した内容の本をご紹介します。おすすめですが、ただし、発行から20年以上経っているので、最新の状況は反映されていません。

森 英樹『新版 主権者はきみだ』（岩波ジュニア新書，1997年）